

第2回 金沢大学 高大接続ラウンドテーブル開催要項

1. 目的

「先行きの不透明な時代」を生き抜くに相応しい学力観への質的転換が世界中で差し迫った課題となっています。我が国でも高校教育と大学教育，その接続部分の一体的改革が強く求められています。高校教育に対して従来の学びを探究的な学びへ深化させる要請が急激に高まり，大学教育に対しても高校における探究的な学びの成果を適切に評価する入試の創造，高校での探究的学びを引き継ぎ，大学での研究に確実につなぐ教育が強く求められています。

第2回ラウンドテーブルでは新たに中学生もメンバーに加え、探究的な学びに取り組んできた高校生，本学等で自己の課題を見つけアクティブに活動している大学生・大学院生等が一つのテーブルを囲み，それぞれの取り組みや学びのプロセスを中・高教員，大学教職員，社会人も交えた中で発表するとともに，多様なメンバーで共通の課題を探究する学びを体験していただきます。この機会を通じて，色々な立場の人々が連動，協働して「学びの転換」を推進していく基盤づくり，ネットワークづくりを図ります。併せて，「課題探究的な学力とは何か」「その評価はどうすべきか」等について多様な方々の意見を伺い，本学の高大接続システム開発の参考とすることを目的とします。

2. 主催 金沢大学

3. 開催日時 平成30年9月17日（月・祝） 9:00 ～ 16:30

4. 会場 金沢商工会議所会館 1階大ホール
石川県金沢市尾山町9番13号 電話：076-263-1151
<http://www.kanazawa-cci.or.jp/guidance/position.html>

5. テーマ **自らの探究を省察する ～「探究の問いの質を高める」～**

6. 日程（予定）

8:30～	受付
9:00～9:30	開会挨拶・グループ別自己紹介
9:30～10:20	実践報告（高校生）とディスカッション
10:20～11:10	実践報告（学生・院生・中学生）とディスカッション
11:10～11:40	実践報告（高校生）とディスカッション
11:40～12:00	午後の探究活動の説明
12:00～13:00	昼食
13:00～14:45	グループ探究活動 テーマ「探究の問いの質を高める」
14:45～15:00	休憩
15:00～16:00	クロスセッション
16:00～16:30	クロージングセッション
16:30	閉会挨拶

7. 参加申込等

参加申込：7月18日（水）より「金沢大学高大接続ラウンドテーブル参加申込」フォームからお申し込みください。高校生・高校教員の方は学校単位でお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S58984253/>



申込締め切り：9月5日（水）

参加費：無料

- * ラウンドテーブルの一般参加者募集定員は、高校1・2年生20名程度、高校教員20名程度、大学生・大学院生・留学生合わせて20名程度、大学教職員・社会人合わせて20名程度とします。
- * 参加人数は1高校につき生徒・教員各2名以内とします。
- * 定員が充足した場合には、その時点で募集を終了させていただきます。
- * 参加高校生には各自の探究的な学びについて15分から30分程度の発表をしていただきます。
- * 教員のみ、または生徒のみでの参加をご希望の場合は、事前にお問い合わせください。
- * 駐車場・昼食の準備はできません。各自で手配してください。
- * 会場ではWi-Fi使用可能です。PCまたはタブレットなどをご持参いただけます。

お問い合わせ先

金沢大学 学生部入試課専門員 風間 重利

住所：〒920-1192 石川県金沢市角間町

E-mail：kazaam@adm.kanazawa-u.ac.jp